

第35回東京CCU研究会の開催にあたって

会長 佐藤 康弘

国立病院機構災害医療センター 副院長

このたび第35回東京CCU研究会を開催させていただく事になりました。このような歴史ある研究会を主催させていただけることを大変光栄に思っております。

東京都CCU連絡協議会、いわゆる東京都CCUネットワークは都内でCCUを有する医療施設、東京消防庁、東京都医師会並びに東京都福祉保健局の密接な協力体制で構築され、1978年の発足から本年度で37年を迎えます。その活動は、専門施設への患者搬送の迅速化、急性期治療の充実、地域救急医療の連携のみならず、近年は、患者及び家族への病院前の救命教育などにまでわたってきており、これまで東京都民の循環器救急の診療に大きな貢献をしてきたと考えられます。発足当初13施設であった参加施設も現在では71施設となり、1990年からは急性冠疾患の他、心不全、大動脈解離、心筋炎やたこつぼ心筋症も網羅した詳細な登録が行われ、循環器救急医療の貴重なデータベースとして機能しております。このデータベースから発信される臨床研究は、各学会に発表され、論文化もされてきており、日本国内はもとより世界にも発信され注目されております。

第35回東京CCU研究会の開催される2015年はAHAのACLSおよびBLSガイドラインが改訂される5年に1度の年となります。ガイドラインが発表される直後の研究会でもありますので、本研究会の今年のテーマを、「2015年 東京都CCUネットワーク 新たなステージへ」とし、新ガイドラインをテーマとしたシンポジウムを考えております。また、救急現場だからこそ生じる様々なトラブルへの対処法として、最近注目されている医療メディエーションをとりあげ、教育講演を予定しています。

DPC制度の導入、急性期病院の選別化など様々な医療制度変革の過渡期ですが、急速に進行する高齢者社会の中で、循環器救急は今後もますます重要性を増してきます。本研究会では、そのような医療環境の中で、現場で働く皆様の循環器救急への熱い思いも共有したいと思っております。

例年のように、広く加盟施設、関連施設の医師・コメディカルの皆様からの演題応募を受け付けます。奮って参加頂きたくお願い申し上げます。

【開催概要】

- ◆期 日：平成27年12月5日(土)
- ◆場 所：東京ステーションコンファレンス
東京都千代田区丸の内1-17-12
- ◆プログラム：活動実績報告、学術委員会報告、教育講演、救急搬送事例報告、シンポジウム、一般演題（口述、ポスター）などを予定。
- ◆演題募集と応募方法：別に示します。
- ◆問い合わせ：〒151-0053 渋谷区代々木2-5-4 東京都CCU連絡協議会事務局 吉田 伸子
E-mail: ccunet@nms.ac.jp TEL:03-6300-0317 FAX:03-6300-0318
〒190-0014 立川市緑町3256 国立病院機構災害医療センター 担当 鈴木 美和
E-mail: miwa.suzuki@tdmc.hosp.go.jp TEL: 042-526-5511 FAX: 042-526-5535